



ふれあひ西本郷小

平成30年度

8・9月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより 平成30年 8月27日(月)
一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本小の子
キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

2学期のスタート ひと夏の経験を豊かな成長に

校長 川上裕二

長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの笑顔や元気な声が戻ってきました。今年は、夏休み前から暑さが厳しく、猛暑日(35度を超える日)が続きました。これほど熱中症を心配した夏は珍しかったと思います。子どもたちは1学期をふり返るとともに、それぞれの課題や計画に基づいた「自分らしさを発揮できる夏休み」を送ることが出来たでしょうか。

今年の夏、大きな話題となった出来事に、スーパーボランティアの「尾畠春夫」さんが救った一つの幼い命と、「金足農業高校」の熱い戦いがありました。予想外の事態に、私たちは大きな感動をもらいました。そして、ボランティアを続けること、努力を続けることのすばらしさを感じました。

※努力とは？

『努力した者がすべて報われるとは限らん。しかし！成功した者は、皆すべからく努力しておる！！』これは、ボクシングを通じて成長していくマンガ「はじめの一步」の中のせりふです。つまり、「努力した人が100%成功するとは限らないが、成功した人は当然、100%努力している。」ということを行っています。世の中に天才なんて人間は存在せず、いるのは天才と呼ばれる“努力家”なのです。

順位や勝敗を競うスポーツでは、どんなに努力しても金メダルや1位が取れるとは限りません。ほとんどは厳しい結果がついてきます。勝敗や順位としての結果ではなく、練習で培ったすべての力を発揮し、結果に至るまでの日々の努力が大きな成長につながります。これから子どもたちは、運動会をはじめとする様々な行事や、日々の学習に取り組んでいきます。一人ひとりが全力で取り組み、努力することの大切さを実感してほしいと思います。

まだまだ暑い日も続きますが、2学期は1年間の中で最も教育活動が充実し、成長が期待できる時期です。子どもたち一人ひとりがさらに伸びゆく場となるよう、教職員一同努めて参りたいと思います。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

また夏休み中の地区・町内会等、行事の計画・実施にあたりまして、子どもたちのためにお力添えをいただきましたことに、あらためてお礼申し上げます。

* 緊急工事(ブロック塀解体工事)のお知らせ

再度、体育館横(道路側)のブロック塀の安全点検をおこなったところ、現行の建築基準法の仕様に合致しない箇所=(控壁の高さが不足)が見つかり、ブロック塀を緊急に解体することになりました。解体後は、バリケード等を仮設して、安全を確保していく予定です。ご不便、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。